昭和59年　第925号
11月18日

市報 にいがた

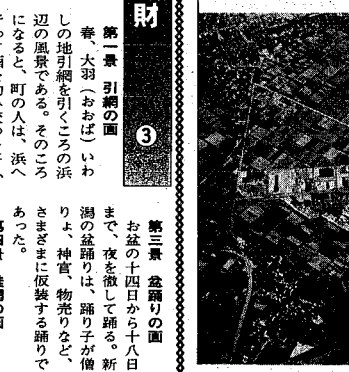
市の人口
前月比
人口 463,720(+342)
男 227,022(+165)
女 236,698(+177)
世帯数 150,782(+154)
59年9月末現在

発行日 毎週日曜日
発行所 新潟市役所
新潟市西堀通6番町866
電話 (28)1000
編集 企画部広報課
印刷所 ㈱第一印刷所

100社 5,000人の街が誕生

流通センター 21日に完成記念式典

坂井輪地区で建設が進められていた「新潟流通センター」の完成記念式典が、二十一日、同センター内の流通センター会館で行われます。同センターには、現在六十七社の流通関連企業が営業しており、最終的には約百社が集結。従業員五千人の街となり、物流の拠点として今後の役割が大いに期待されます。



坂井輪地区市街地の南側に誕生した流通センターの全景

日常生活に欠かせない食料品、家庭用品、建築資材などの流通物資は、人口の増加や経済規模の拡大によりその量も年々増えています。

増え続ける流通物資を扱う運送業、卸売業や倉庫業などの流通施設は、既成市街地に点在しています。

流通物資の輸送は、ほとんどが自動車で行われていますので、マイカーなどの激増とともに交通渋滞の原因になっているばかりか、流通機能の低下や生活環境の悪化をひき起こしています。

市では、卸売業や運送業などの流通関連施設を集約することにより、流通機能の向上と道路交通の円滑化などを図るため、昭和五十三年度から「新潟流通センター」の建設に取り組みました。

五十三年度後半に用地買収を開始。五十四年度から造成工事に着手し、五十六年度に団地造成敷地の三分の二、五十七年度に残りの一分の一が完成。五十八年度には、公園や緑地などの環境整備を行いました。

市が施行した流通業務団地は四十七・六㌶で、事業費は約百七億円。流通センター土地区画整理組合が施行した関連企業用地は十三・四㌶で、事業費は約十一億円です。

団地中央には幅二十㍍の幹線道路が走り、隣いの場「流通公園」は、白山公園とほぼ同じ一・八㌶。公園内にはゲートボールなどの軽スポーツができる多目的広場のほか、テニスコート四面があり、一般市民も利用できます。

公園に隣接した「流通センター会館」には、流通センターの管理運営を行う（株）新潟流通センターのほか、銀行、簡易郵便局、歯科診療所などの施設や、大・中・小会議室、和室も設けられています。

進出企業募集中

新潟流通センターには、まだ若干の用地がありますので、進出企業を募集しています。

問い合わせは流通センター建設課または流通センター卸事業協同組合（☎60―五五二五）へどうぞ。

市指定文化財 ③

（文化財の種別） 有形文化財（歴史資料）

（かたち） 紙本、淡彩、絵巻物、縦二十八・六㌢、横十二㍍九十㌢

（所在地） 新潟市緑町三四三七番地　新潟市郷土資料館

（管理者） 新潟市郷土資料館

（寄贈者） 川村清衛氏（神奈川県座間市在住）

（説明）

川村奉行は、新潟在勤最後の年である嘉永五年（一八五二年）、新潟の特徴的な風俗を六景選んで、絵の巧みな奉行所役人に描かせ、自ら、流麗な文字で、絵の説明文を書いた。

蜑（あま）の手振り

第一景　引網の画

春、大羽（おおば）いわしの地引網を引くころの浜辺の風景である。そのころになると、町の人は、浜へ行って酒を酌み交わしたり、網引きを手伝ったりする習わしがあった。

第二景　住吉祭礼の画

七月七日の住吉様のお祭には、昼祭と夜祭があった。本図は、竿灯（かんとう）や灯籠の行列が、日和山わきから海辺へ行く夜祭の図である。この灯は佐渡から也見えたと説明文にある。

第三景　盆踊りの画

お盆の十四日から十八日まで、夜を徹して踊る。新潟の盆踊りは、踊り子が僧りょ、神官、物売りなど、さまざまに仮装する踊りであった。

第四景　鮭網の画

信濃川河口での鮭網の風景である。秋の彼岸から冬至までの間が盛りであった。

第五景　潟漁の画

冬の鳥屋野潟におけるガタガタ追い漁の風景である。届網を水中に入れて魚を待つ舟に向かって、舟端や木で作った太鼓をたたいて魚を追う漁法である。

蜑とは海人（あま）の意で、蜑の手振りは、水都新潟住人の暮らし振りという意味である。細密な画と詳細な説明文は、何よりも雄弁に幕末の新潟風俗を語ってくれる。

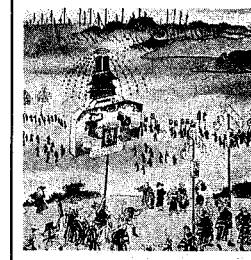
（写真は第二景住吉祭礼の画部分）

第六景　囲い船の画

冬の初め、信濃川の岸辺に船を引き上げ、こもなどで囲って冬を越す。その船を引き上げる作業の風景である。

（新潟市郷土資料館）

おわり



市職員（看護婦など）を募集

申し込みは24日まで

職種　看護婦・看護士　助産婦　視能訓練士　給食・調理員（男子のみ）　寮母

試験日（第一次）十二月十九日（水）

試験会場　市立沼垂高校

試験の内容（第一次）

●**筆記試験**…①教養試験②専門試験（看護婦、看護士、助産婦、視能訓練士のみ）

●**適性検査**

●**体力測定**（給食・調理員、寮母のみ）

※第二次試験は、第一次試験合格者を対象に後日実施。

申し込み　十一月二十四日まで（土曜は正午まで、郵送申し込みの場合は二十四日消印有効）に人事課（〒951西堀通六―八六六）へ

※受験案内（申込用紙）は人事課（市役所二階）にあります。

問い合わせ　人事課へ

雇用保険

不正受給防止にご協力を！

（職安から）

雇用保険制度の失業給付は、失業した勤労者の生活の安定を図り、再就職を促進するためのものです。

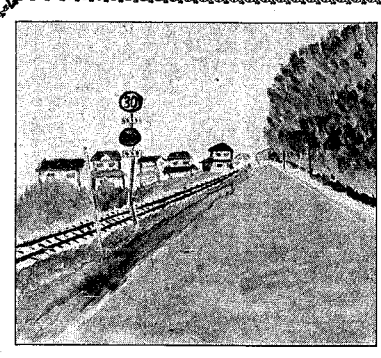
働いている事実を隠したまま支給を受けるなど、ルールに反した不正受給が後を断ちません。悪質な場合は詐欺罪で処罰されることもあります。

今年の交通事故（1/1～10/31）

	合計	前年比
件数	1,664件	＋79件
死者	16人	－ 9人
傷者	1,944人	＋60人

読者の皆さんへ　紙面の都合により、連載中の「地域のスポーツあれこれ」を休みます。

私の散歩道 ㊽



臨港線添いの道

（大山台わき）

この道路は、ずっと以前は砂っ原の道で、自転車を引っ張って歩くほどの道でした。それが砂利道となり、近年は舗装され車の通りも多くなりました。

夏は大山台のアカシアの陰になり涼しく、運転手が車を道端に止めて、しばし眠りをとっているのをよく見かけます。

困るのは、ジュースの空き缶やワンカップを道むらに投げ捨てる人が多いことです。「投げさせない方法はないものか」とつくづく思います。

森林　七郎（72歳、月見町）

私の散歩道原画展　十一月二十四日まで、第四銀行本店一階ロビーに四月から九月まで掲載の二十七点を展示しています。

電話案内

市役所	28―1000
教育委員会	25―1000
体育課	67―1821
野球場・テニスコートの申し込み	66―8111
火災の場所を知りたいとき	24―1111
市民病院	41―5151
園芸センター	86―1034
東保健所	43―5311
石山地区保健センター	86―4450
鳥屋野地区保健センター	85―2373
北地区保健センター	59―7332
西保健所	66―5171
西地区保健センター	62―3405
坂井輪地区保健センター	60―3255
市医師会休日急患診療センター	31―4135
県歯科医師会休日歯科診療センター	83―3030

市民健康教室

「老人のしみ・いぼ（悪性腫瘍との区別）」

日時　11月30日午後1時半～3時

会場　中央公民館401号室

講師　橋本　梁（橋本皮膚科医院）

申し込み　11月30日正午までに電話で保健衛生課（内線584、369）へ　先着50人

くらしの一日教室

「知っておきたいガス暖房器具の知識」

日時　十一月二十七日午前十時～正午

会場　中央公民館　※希望者は、電話で市消費生活センター（☎28―八一〇〇）へ―先着四十五人―

新大教育学部附属養護学校

昭和60年度 児童・生徒を募集

募集人員

小学部…第1学年と第3学年　若干名

中学部…第1学年　若干名

高等部…第1学年　若干名

願書受け付け　各部とも12月1日～17日

申し込み　新大附属養護学校（西大畑町5214、☎25―1234）へ